

株式会社ダブルエー

# 2027年1月期第1四半期 決算補足説明資料



2026年6月12日

東証プライム  
証券コード：7683



- I 2027年1月期第1四半期決算概要
- II 今期トピックス
- III 2027年1月期株主還元及び配当政策

APPENDIX

売上高

45.6 億円

前年同期期比 △2.2億円

営業利益

△4.5 億円

前年同期期比 △5.0億円

- 販促実施方法の見直しにより、店舗での売上高が一時的に減少
- TV CM費用を計画通り 1Qに計上したことにより、営業損失を計上
- 今期は売上高・利益ともに下期偏重を計画しているため、概ね計画通りの進捗

## 戦略的 店舗拡大

- 新屋号の店舗として、ファミリー層を主なターゲットとした地域密着型店舗を新規オープン
- 6月にも同屋号の店舗を2店舗開店予定

## オンライン 販売好調

- オンライン限定商品および通年商品が好調
- 引き続き、店舗をショールーム的な位置づけとし、オンラインに誘引する戦略を継続

# 経営成績（連結）



- 販促実施方法の見直しにより店舗での売上高が一時的に減少したこと、およびTV CM費用を計画通り1Qに計上した結果、営業損失を計上

| 連結<br>(単位：百万円) | 2026年1月期1Q |       | 2027年1月期1Q   |               | 前年同期比 |        | 通期計画   |        |
|----------------|------------|-------|--------------|---------------|-------|--------|--------|--------|
|                | 金額         | 売上比率  | 金額           | 売上比率          | 増減額   | 増減率    | 金額     | 進捗率    |
| 売上高            | 4,785      | —     | <b>4,564</b> | —             | △221  | △4.6%  | 24,661 | 18.5%  |
| 売上原価           | 1,776      | 37.1% | <b>1,680</b> | <b>36.8%</b>  | △96   | △5.4%  | —      | —      |
| 売上総利益          | 3,008      | 62.9% | <b>2,883</b> | <b>63.2%</b>  | △125  | △4.2%  | —      | —      |
| 販管費            | 2,960      | 61.9% | <b>3,340</b> | <b>73.2%</b>  | +380  | +12.8% | —      | —      |
| 営業利益           | 48         | 1.0%  | <b>△457</b>  | <b>△10.0%</b> | △505  | —      | 1,504  | △30.4% |
| 経常利益           | 42         | 0.9%  | <b>△353</b>  | <b>△7.7%</b>  | △395  | —      | 1,496  | △23.6% |
| 当期純利益          | 4          | 0.1%  | <b>△277</b>  | <b>△6.1%</b>  | △281  | —      | 881    | △31.5% |

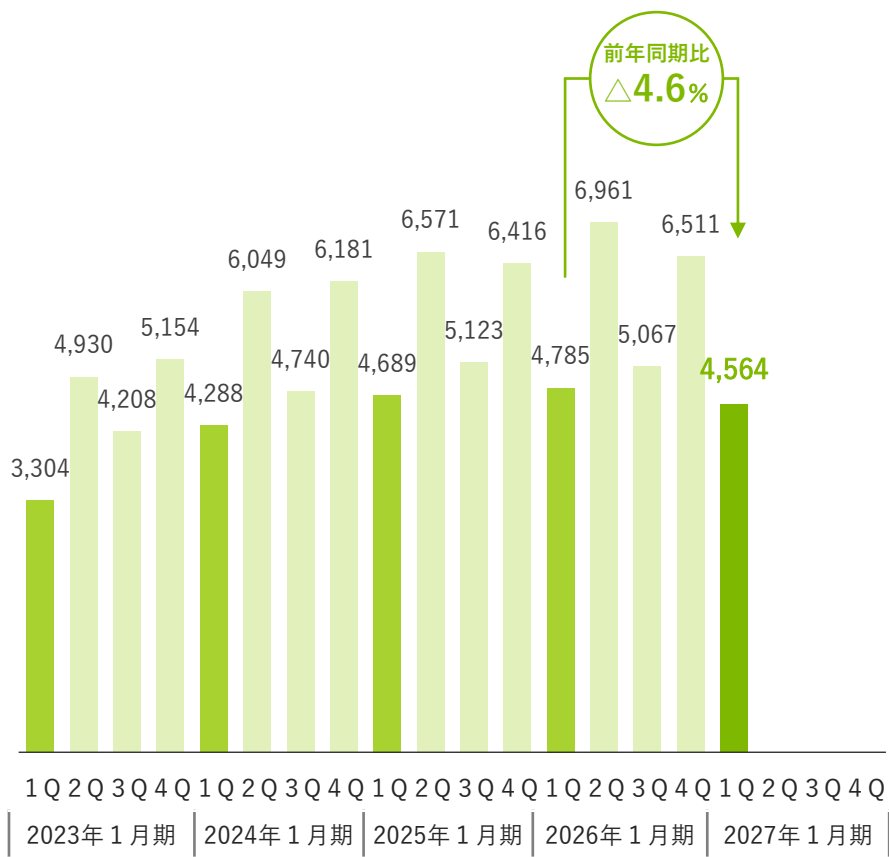
# 四半期推移



- 通期の中で最も売上高が低い1Qに、店舗販促の見直しを実施
- 今後の認知拡大および集客強化を目的としたTV CM費用を計画通り1Qに先行投資として計上したことにより、営業損失を計上

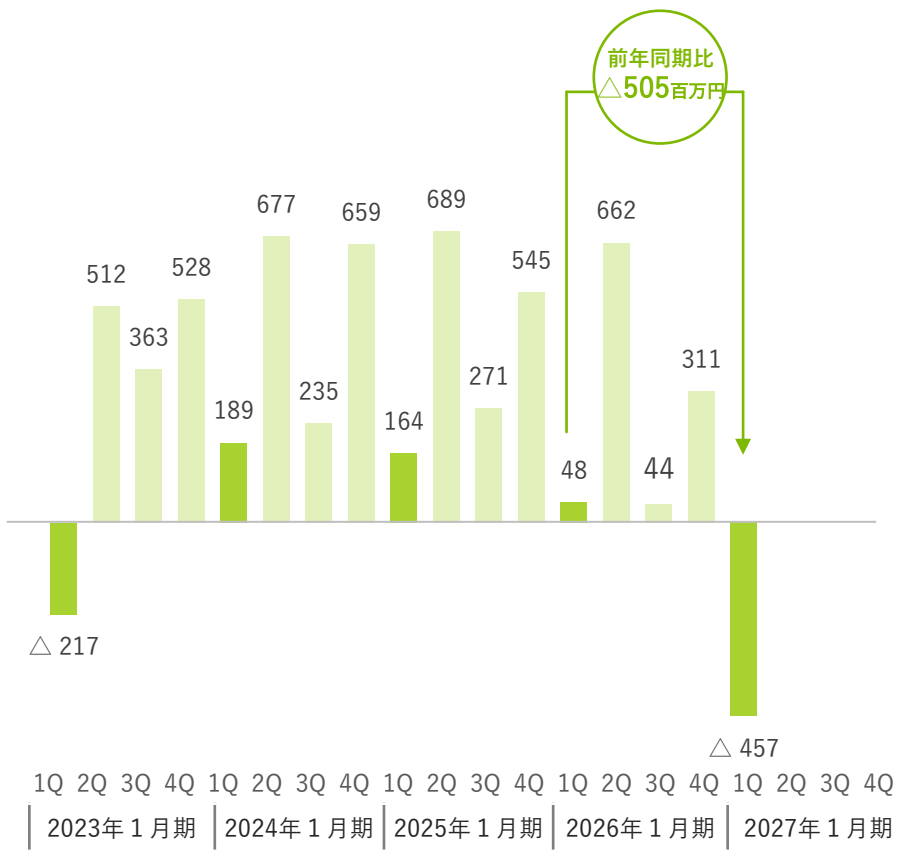
## 売上高

(単位: 百万円)



## 営業利益

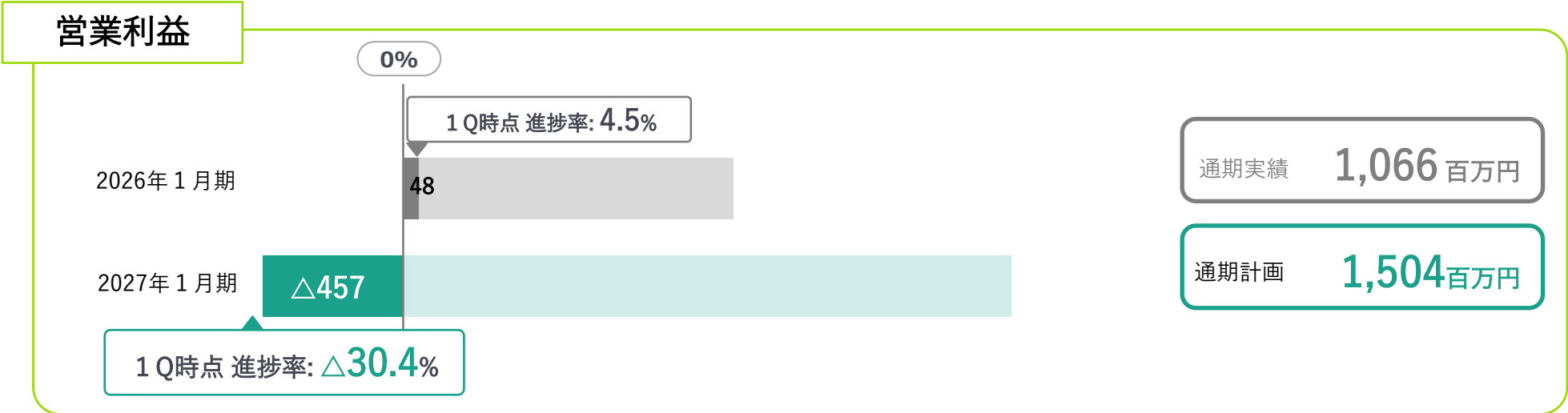
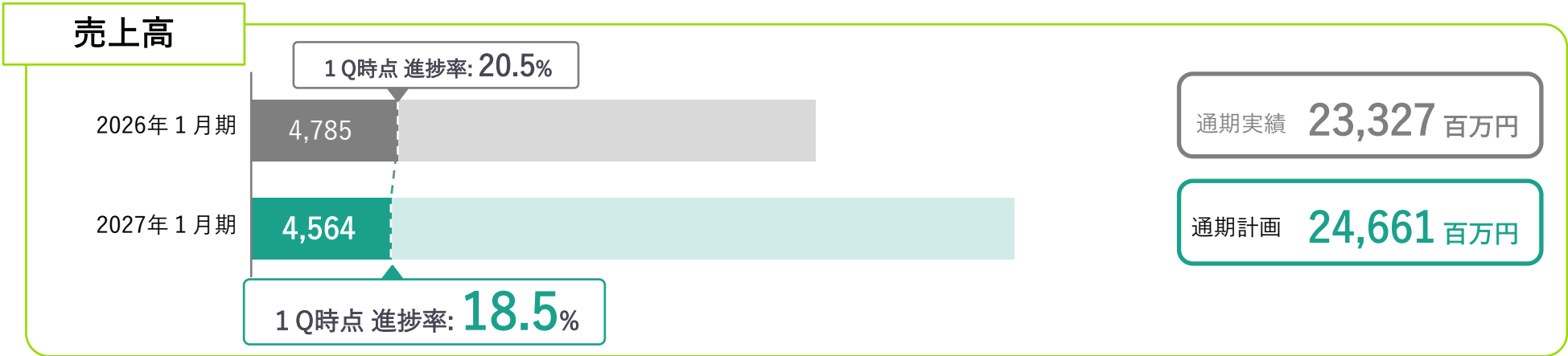
(単位: 百万円)



# 第1四半期 対通期業績予想進捗率



- 店舗販促の手法・実施時期を見直した影響により、売上高は前年同期比で減少したものの、概ね計画通りに進捗
- TV CM費用を1Qに計上したことにより営業損失の計上とはなるが、通期としては概ね計画通り



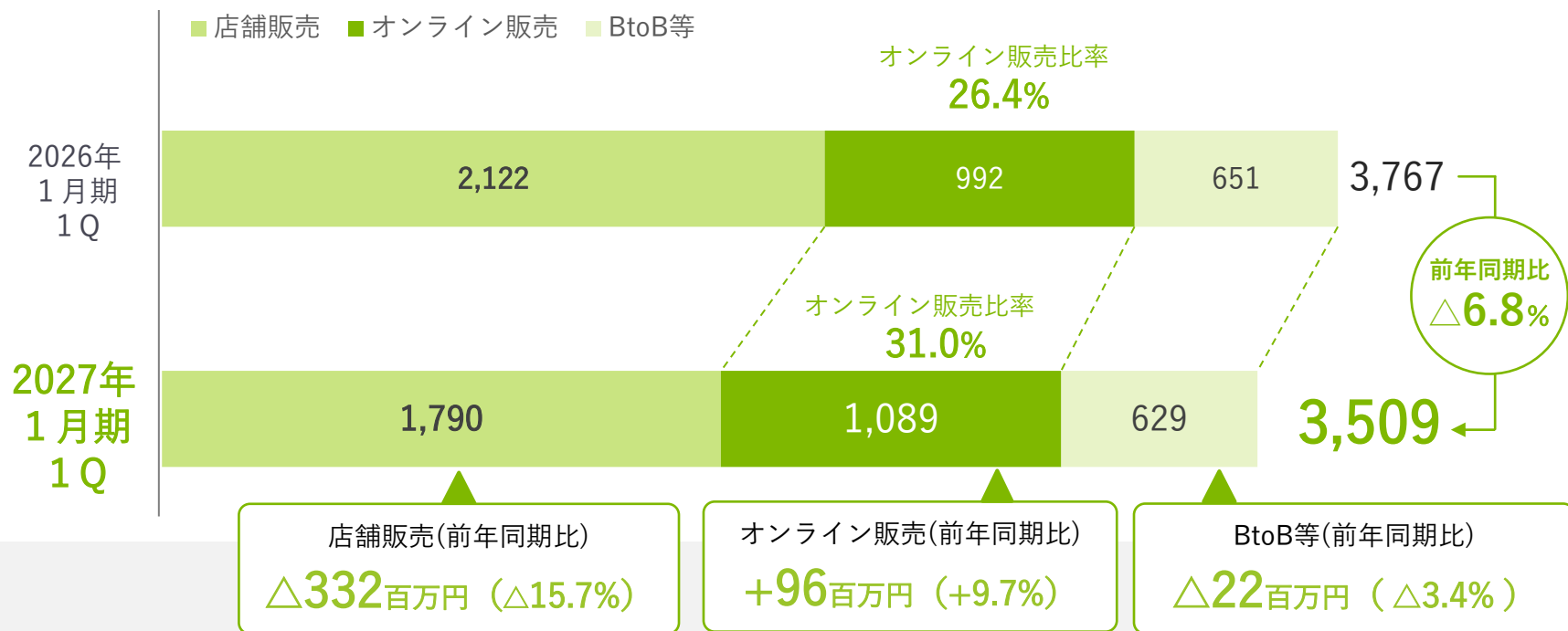
# ダブルエー単体 販売形態別 売上内訳



- 店舗販促の手法・実施時期の見直しにより、店舗販売が一時的に減少
- オンライン販売は順調に推移

## ダブルエー単体 売上高

(単位: 百万円)



# ダブルエー単体 月次売上高推移



- 店舗販売での売上減少の主な要因は、店舗販促の見直しの影響によるもの
- 店舗販促手法および時期の見直しは戦略的に行っているため、概ね計画通りの推移

ダブルエー単体 月次売上高 対前年同月比



| ダブルエー単体      | 2月   | 3月   | 4月   | 5月   | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 |
|--------------|------|------|------|------|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|
| 合計           | 102% | 91%  | 90%  | 91%  |    |    |    |    |     |     |     |    |
| 店舗           | 95%  | 78%  | 83%  | 79%  |    |    |    |    |     |     |     |    |
| オンライン        | 113% | 106% | 119% | 110% |    |    |    |    |     |     |     |    |
| その他 (BtoBなど) | 103% | 120% | 70%  | 113% |    |    |    |    |     |     |     |    |

# 出退店状況



## 国内

### ダブルイー単体

2026年1月期末  
158店舗



2027年1月期  
1Q  
161店舗

- 純増 3 店
- 4 店舗出店、1 店舗退店

### 卑弥呼

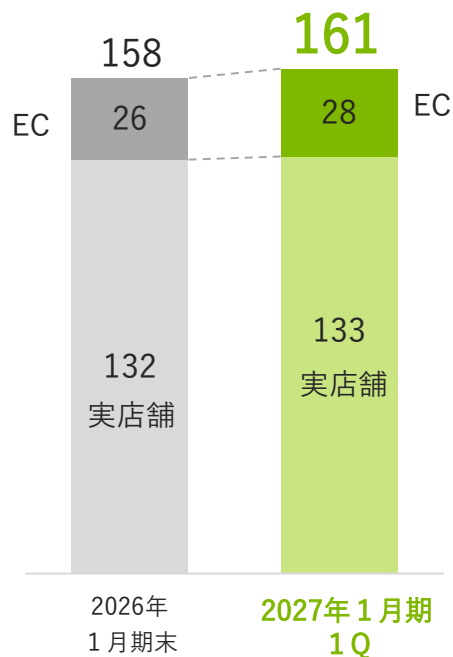
2026年1月期末  
59店舗



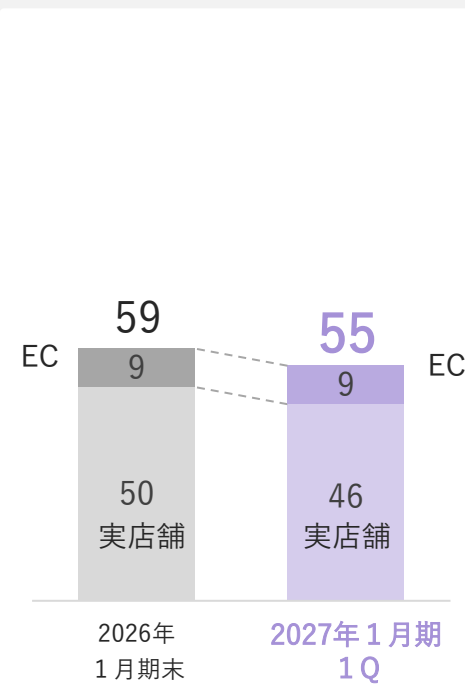
2027年1月期  
1Q  
55店舗

- 純減 4 店
- 0 店舗出店、4 店舗退店

### ダブルイー単体



### 卑弥呼



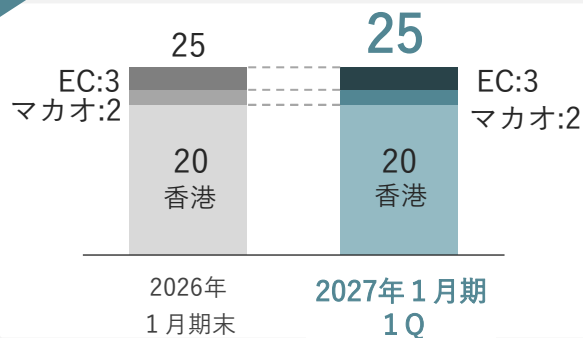
## 海外

2026年1月期末  
25店舗



2027年1月期  
1Q  
25店舗

- 純増減 0 店舗 (0 店舗出店、0 店舗退店)



※海外販売ライセンス契約に基づき展開されている台湾店舗は除く

# 財政状態

(単位: 百万円)



|                 | 2026年1月期末     | 2027年1月期1Q末   | 増減            |
|-----------------|---------------|---------------|---------------|
| <b>流動資産</b>     | <b>9,951</b>  | <b>9,613</b>  | <b>△337</b>   |
| 現預金             | 2,623         | 2,198         | △425          |
| 受取手形及び<br>売掛金   | 1,969         | 1,323         | △646          |
| 棚卸資産            | 4,994         | 5,583         | +589          |
| その他             | 364           | 509           | +144          |
| <b>固定資産</b>     | <b>3,506</b>  | <b>3,615</b>  | <b>+109</b>   |
| 有形固定資産          | 1,484         | 1,490         | +5            |
| 無形固定資産          | 18            | 15            | △3            |
| 投資その他資産         | 2,002         | 2,109         | +107          |
| <b>資産合計</b>     | <b>13,457</b> | <b>13,229</b> | <b>△227</b>   |
| <b>負債合計</b>     | <b>2,393</b>  | <b>2,594</b>  | <b>+201</b>   |
| 流動負債            | 1,830         | 2,022         | +192          |
| 固定負債            | 562           | 571           | +9            |
| <b>純資産合計</b>    | <b>11,063</b> | <b>10,634</b> | <b>△429</b>   |
| <b>負債・純資産合計</b> | <b>13,457</b> | <b>13,229</b> | <b>△227</b>   |
| <b>自己資本比率</b>   | <b>82.2%</b>  | <b>80.4%</b>  | <b>△1.8pt</b> |



- I 2027年1月期第1四半期決算概要
- II 今期トピックス
- III 2027年1月期株主還元及び配当政策

APPENDIX

## トピックス1: 新屋号の店舗オープン

戦略的店舗拡大



- デイリー使いできるアイテムを取り揃えたシューズショップを新屋号でオープン
- 地域密着型店舗として、ファミリー層を主なターゲットに設定
- ベーシックなデザインをメインに、レディースシューズからキッズ・メンズサイズなどの豊富なラインナップを展開



ファミリー層を主なターゲットとした  
地域密着型店舗

WA ORTR

イオンモール堺北花田に4月24日オープン

▶ 6月にも同様のコンセプトの店舗を  
2店舗開店予定

## トピックス2：新商材の販売開始

商材の拡大



- 新商材として、晴雨兼用折りたたみ傘の販売を開始
- すべてのブランドから、異なるデザインで発売



イライラとさよなら！

3秒で開閉 & キレイにたためる



Oriental TRaffic



¥3,980(税込)

卑弥呼  
HIMIKO



¥4,950(税込)

MISCH MASCH



¥4,980(税込)

31 Sens de mode ♡



¥4,980(税込)

# トピックス 3 : 「HANAЕ MORI × HIMIKO」 初コラボ

ブランド力強化



- 生誕100周年を迎えるHANAЕ MORIと初のコラボレーションとなるシューズコレクション「HANAЕ MORI × HIMIKO」を2026年春より発売



フラワーモチーフ  
フラットパンプス ¥26,400 (税込)



バタフライモチーフ  
ストラップサンダル ¥26,400 (税込)



フラワーフリル  
ミュール ¥24,200 (税込)



クリアヒール  
メリージェーン ¥26,400 (税込)



- I 2027年1月期第1四半期決算概要
- II 今期トピックス
- III 2027年1月期株主還元及び配当政策

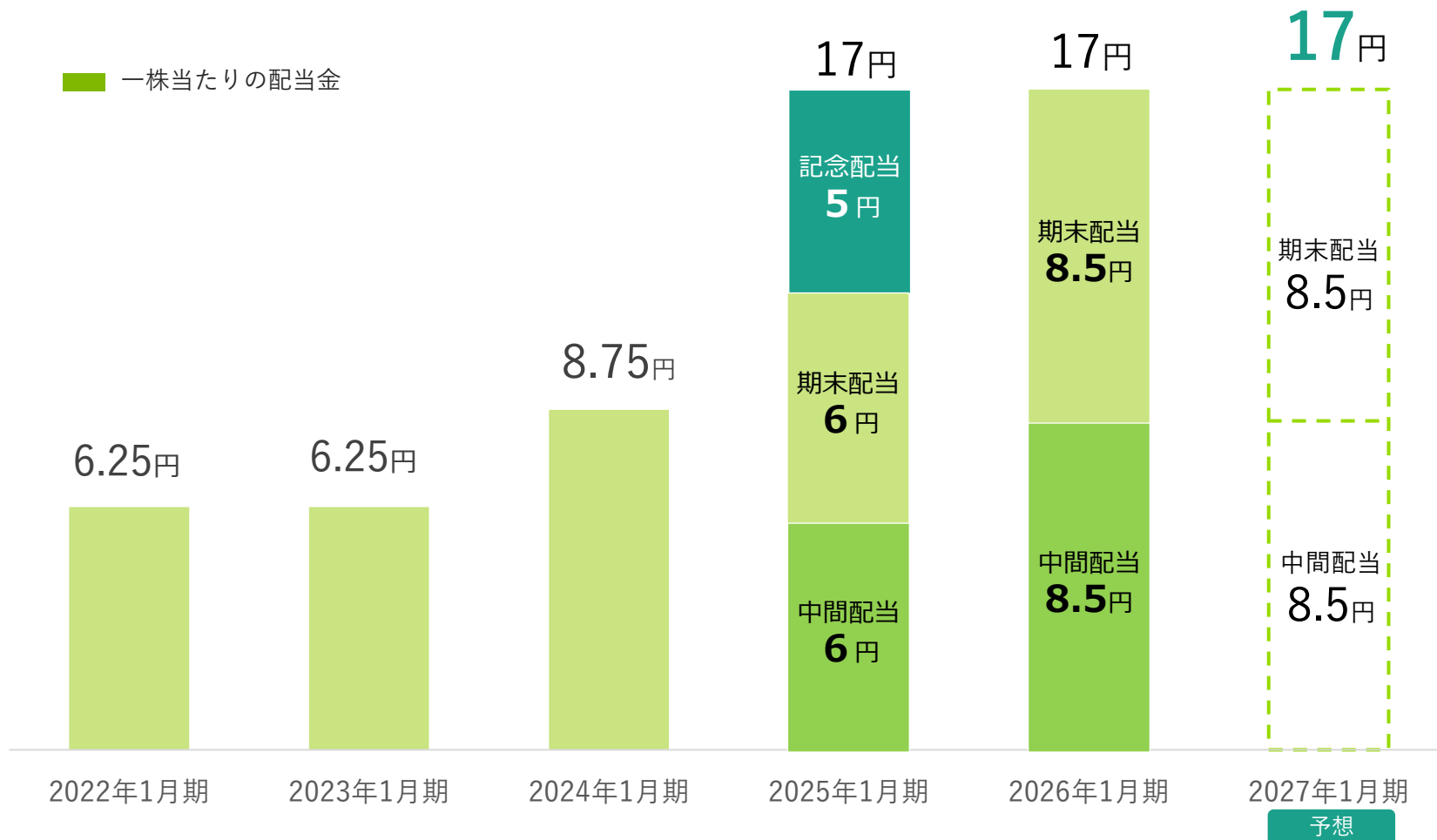
APPENDIX



# 株主還元



- 2027年1月期は、記念配当を含めた2025年1月期と同等の配当を実施
- 2027年1月期は、1株当たり年間17円を継続する予想



※ 当社は、2023年8月1日付、および2024年9月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。過去における配当金額につきましては、今期配当に対する相対的な調整後の値となります。

- 株主の皆様の日頃のご支援に感謝するとともに、当社商品に対してのご理解を深めていただくため、また、当社株式への投資の魅力を高めるために株主優待制度を継続

## ① ORiental TRaffic ONLINE STOREにて お好きな商品 1点無料



ORiental TRaffic ONLINE STOREで使えるお好きな商品（靴、バッグ、シューケア商品）1点の無料券を贈呈（ただし洋服は除く）。  
<https://ec.wa-jp.com>

## ② 大口保有特典 卑弥呼、NICALの商品が選べる無料券を追加贈呈※



卑弥呼公式サイト/オンラインショップで使えるお好きな靴1足の無料券を贈呈。

<https://himiko.jp/>

※：卑弥呼および NICAL の靴は、定価4万円（税込）以内

100株以上～600株未満 保有の株主様

中間、期末の  
年 2 回

×

①の無料券を  
1枚贈呈

600株以上 保有の株主様

中間、期末の  
年 2 回

×

①と②の無料券を  
各 1 枚（計 2 枚）贈呈



- I 2027年1月期第1四半期決算概要
- II 今期トピックス
- III 2027年1月期株主還元及び配当政策

APPENDIX

# 会社概要



- 顧客目線に徹底的にこだわる婦人靴、婦人服のSPA

|     |  |
|-----|--|
| 会社名 | 株式会社 ダブルエー   |
| 設立  | 2002年 2 月  |
| 代表者 | 代表取締役 肖 俊偉   |
| 資本金 | 16億5,592万円   |
| 店舗数 | 実店舗201店<br>(国内179店・香港20店・マカオ2店) ※台湾除く<br>オンライン店舗40店<br>(国内37店・香港1店・中国2店) ※台湾除く |

## 【連結子会社】

株式会社卑弥呼

CAPITAL SEA SHOES COMPANY LIMITED

江蘇京海服装貿易有限公司

CAPITAL SEA SHOES LIMITED



※：2026年4月30日現在

- 品質・価格・デザイン・サービスのバランスの良さで女性ファッションブランドとして高い支持



**ORiental Traffic**

他とはちょっと違う  
いつでも遊び心のある  
デザインを提案



**ORIENTAL TRAFFIC**

思わず手に取りたくなる  
“Kawaii”を表現した  
デザインを提案



**WA ORiental Traffic**

“ナチュラル&フェミニン”を  
コンセプトに履き心地にも  
こだわったアイテムを展開



**ORTR**

“機能性とファッション性”を  
融合し毎日でも履きたくなる  
スポーツシューズを展開



**卑弥呼 HIMIKO**

履き心地にこだわり、上質な  
仕上がりで女性らしさと上品さを  
大切にしたい女性に向けて



**NICAL**

トレンドをさりげなく取り入れ  
都会的で洗練された  
デザインを提案



## 婦人靴ブランド



## 婦人服ブランド



**MISCH MASCH**

自分らしくフェミニンスタイルを  
着こなしたいすべてのレディに  
向けて上質でデザインに  
こだわった大人可愛いアイテムが  
揃います



**31 Sons de mode ♡**

華やかで上品、そして可愛い  
デザインを提案する  
「Sweet Eleganceスタイル」を  
提供



- 本書には、当社に関連する見通し、将来に関する計画、経営目標などが記載されています。これらの将来の見通しに関する記述は、将来の事象や動向に関する現時点での仮定に基づくものであり、当該仮定が必ずしも正確であるという保証はありません。様々な要因により実際の業績が本書の記載と著しく異なる可能性があります。
- 別段の記載がない限り、本書に記載されている財務データは日本において一般に認められている会計原則に従って表示されています。
- 当社は、将来の事象などの発生にかかわらず、既に行っております今後の見通しに関する発表等につき、開示規則により求められる場合を除き、必ずしも修正するとは限りません。
- 当社以外の会社に関する情報は、一般に公知の情報に依拠しています。



**【お問い合わせ先】**

株式会社ダブルエー

経営管理部

ir@wa-jp.com

ホームページ <http://www.wa-jp.com/ir/>